

○若者があいやすいトラブル事例と生徒がつけるべき力

<インターネットトラブル>

- ・親に無断でクレジットカードを使い、オンラインゲームで課金
- ・アダルトサイトにアクセスし、請求費用を支払った
- ・相談相手になれば高額収入を得られる出会い系サイトに登録したが騙された
- ・1回限りのつもりで化粧品を注文したが、定期購入が条件だった
- ・SNSの広告を見てジャケットを注文したが偽物だった
- ・フリマアプリで化粧品を購入したが、商品が届かない

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20190808_1.html

生徒が身に付けるべき力

- ・ニーズとウォンツを見極める力
- ・金銭を計画的に使う力
- ・情報(広告、メール、SNS等)を正しく読み解く(リテラシー)力
- ・契約の基本知識
- ・通信販売についての基本知識

<成人になりたてで起こるトラブル>

- ・SNSやマッチングアプリ等をきっかけとするデート商法
- ・アンケートに答えるアルバイトに応じると、勝手に借金されていた
- ・「簡単に儲かる」と誘われて海外の不動産に投資をしたが儲からず、借金が返せない
- ・未成年時に契約したエステを20歳になってから契約したことにされた
- ・SNSで知り合った人に自己啓発セミナーの契約を進められ、借金で会費を払うよう言われた。

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/wakamono.html

生徒が身に付けるべき力

- ・冷静に判断、行動する力
- ・個人情報管理する力
- ・クリティカルシンキング(批判的思考)をする力
- ・不要なものや借金を勧められても断る力
- ・トラブルに対処し判断する力
- ・簡単に儲かるうまい話はないと認識する力